ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム (HFSP) 第15事業年度(2004年度開始分)審査結果について

平成16年4月

国際ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム推進機構(HFSPO)(本部: 仏ストラスブール)は、2004年度の助成プログラムの審査結果を発表した。助成プログラムは大別して研究グラント制度とフェローシップ制度の2つがあり、研究グラントには733チームの応募があり、33チームが採択された。そのうち2チームは、日本人の研究者が代表研究者である(下記参照)。また、共同研究者も入れると日本人研究者は合計9名が採択された(242名応募)。長期フェローシップについては、673名の応募に対して90名が採択された。そのうち、日本人研究者は9名が採択された(105名応募)。

そして、新たに母国に戻って研究を続けるフェローに対して提供されるキャリア・デベロップメント・アウォードとして41名の応募に対して16名が採択された。そのうち、日本人研究者は2名が採択された(6名応募)。

(採択者リストについてはHFSPOホームページ http://www.hfsp.org 参照)

<研究グラントを受賞した日本人研究代表者>

(日本の研究機関に所属)

花岡 文雄 所属:大阪大学大学院生命機能研究科 時空生物学講座

研究テーマ:「DNA 損傷の認識とプロセシングの構造生物学・生化学の統合的研究」

(海外の研究機関に所属)

WATANABE Takeo 所属: Director of Vision Sciences Lab Department of Psychology
Boston University

研究テーマ:「学習における意識と無意識の役割」